

## 動物観研究会公開ゼミナール 2023 発表プログラム

- 10:00 – 10:10 開会 挨拶 亀山 章 (日本自然保護協会)
- 11:10 – 11:40 「日本における昆虫採集の歴史」 奥山友太・佐渡友陽一 (帝京科学大学)
- 11:40 – 12:10 「ウニ発生観察における生徒の動物観～「マイウニ飼育」プログラムによる生徒の動物観変容について～」  
小川博久・花園 誠 (帝京科学大学)
- 12:10 – 13:00 昼食休憩
- 13:00 – 13:30 「一緒に食べることの意味飼育下のテナガザルにおける食物分配に関する予備調査報告」  
島田将喜 (帝京科学大学)
- 13:30 – 14:00 「帽子がつなぐ物語 山極寿一『ゴリラとあかいぼうし』が描くもの」  
森 由民 (動物園ライター)
- 14:00 – 14:30 「神長官守矢史料館の復元にみる動物の「かたち」——鹿、猪」  
森山 緑 (慶應義塾大学アート・センター)
- 14:30 – 14:45 休憩

### 特別テーマ「動物好きと動物嫌いの関係」

- 14:45 – 14:50 趣旨説明 若生謙二 (大阪芸術大学)
- 14:50 – 15:20 「現代日本人の動物をめぐる15の人物像」  
石田 戡 (動物観研究所)  
山田倫太 (東京電機大学)、河原真衣 (大妻女子大学)
- 15:20 – 15:50 「動物に対する好き嫌いを、鳥を軸に考察する」  
細川博昭 (作家)
- 15:50 – 16:20 「ヒトとイヌの関係奇譚～昭和・平成・令和、個人史詳解」  
花園誠 (帝京科学大学)
- 16:20 – 16:50 「人間工学専門家が伴侶動物をどう思っていたのか」  
小川家資 (日本人間工学会認定人間工学専門家)
- 16:50 – 17:50 総合討論「動物好きと動物嫌いの関係」  
進行：石田 戡 (動物観研究所)
- 17:50 閉会

開催日：2023年12月3日(日)

場所：東京農工大学農学部・第一講義棟2階25番教室

アクセス：JR中央線 国分寺駅南口より府中駅行バス晴見町下車  
京王線府中駅より国分寺駅南口行バス晴見町

入場料：無料